

株式会社ファミリーマート御中

国名：ベトナム社会主義共和国
事業名：ホーチミン市における貧困区での
災害に強いコミュニティづくりプロジェクト

四半期報告書



2014年8月
公益社団法人 セーブ・ザ・チルドレン・ジャパン



1. 事業概要

事業名	ホーチミン市における貧困区での災害に強いコミュニティづくりプロジェクト
対象国・地域	ベトナム ホーチミン市 ニャーベー区、カンザオ区
事業期間	2014年5月1日～2015年4月30日
報告期間	2014年5月1日～2014年7月31日
予算	6,250,000円
受益者	5歳～14歳の子ども2,300名及び5,000名の地域住民
事業目的	学校及びコミュニティの防災知識と気候変動への適応能力を強化し、子どもと地域住民の自然災害への耐久・回復能力を向上させる。

2. 事業進捗概要

本事業期間においては、まずニャーベー区およびカンザオ区各郡の教育訓練局から事業承認の取り付けを行いました。6月には、合同での事業立ち上げワークショップを開催し、約20名の行政官が参加し、事業の目的や計画の確認や昨年の事業からの学びの共有などを行いました。その後、カンザオ区の教育訓練局の行政官や教師たちと会議を行い、地域における学校や貧困世帯を共に訪問し、海岸沿いに位置する地域特有の災害に対する脆弱性を確認しました。また、地域の人々からは、特にこれまで経験のない災害や気候変動に強い農業技術の導入への関心が示され、赤十字や農業農村開発局と連携しての活動実施についても協議されました。

3. 活動写真



ニャーベー区における事業立ち上げワークショップの様子。



事業立ち上げワークショップでは昨年の対象校でもあった Hiep Phuoc 中学校から、前期事業からの学びや現在抱える問題点等のプレゼンテーションを実施。



地元の赤十字の職員から、地域で行われている防災活動に関する発表があった。



台風被害を受けた Long Thanh コミュニティの家屋。(カンザオ区)



Long Thanh 小学校の様子。海岸沿いに位置しており、台風の影響を非常に受けやすい。(カンザオ区)



学校近くの川を渡って通学する子ども達も多い。雨季になるとかなり水位があがる。(ニャーベー区)